

ダイアライザーの歴史の始まり

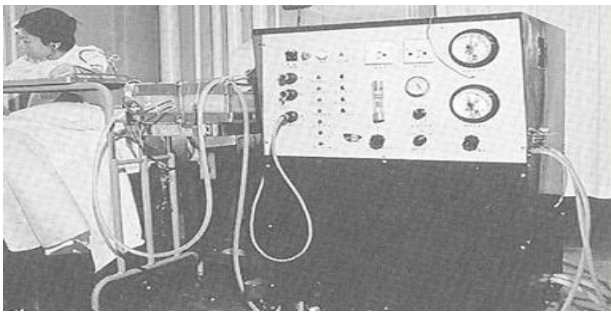
皆さんは透析する際使われているダイアライザー（人工腎臓）について、どのくらいご存知でしょうか？

人工透析に用いられるダイアライザー（人工腎臓）は、腎臓の働きを代行し、血液中の老廃物や余分な水分を除去する医療機器です。血液浄化療法は約100年ぐらい前に始まりましたが、長らく腎不全は有効な治療法の乏しい疾患とされていました。

しかし、1950年の朝鮮戦争では人工透析により急性腎不全の死亡率が大きく低下し、画期的治療法として注目されました。日本では1967年に日機装が広島大学及び、新潟大学の医学部付属病院へ人工腎臓装置を納入したことが始まりで、その後、輸入機器の課題を受けて国産化を進め、1969年に国産第1号機「モデルBN」を開発し、信楽園病院へ納入。これを契機に日本の透析医療は大きく発展しました。



1956年当時の人工透析の様子



日機装が開発した国産第1号のキール型人工腎臓装置（BN型）

春キャベツとツナの和風スパゲッティ

材料（2人分）

パスタ 200g 春キャベツ 120g
ツナ 1缶(80g) きざみのり 適量

★麺つゆ(3倍希釈) 18g(大さじ1)

作り方

- ① 春キャベツは一口大に切る。
- ② 鍋でお湯を沸かし塩を入れずにパスタを茹でる。
- ③ 茹で上がる2分前にキャベツも入れて茹でる。
- ④ フライパンを温め、茹で上がったパスタ、キャベツ、ツナ、★麺つゆを入れて絡める。
- ⑤ 器に盛り付ける。
- ⑥ お好みで刻みのりをかけて完成。

ポイント

- ◎パスタは塩を入れずに茹でることで減塩に繋がります。
- ◎キャベツを茹でこぼすことでカリウムを抑えることが出来ます。
- ◎ひとつの鍋でパスタとキャベツを茹でることが出来るので時短になります。
- ◎食塩不使用のツナ缶や麺つゆも減塩のものだと更に塩分を抑える事ができます。

栄養価

エネルギー:484Kcal たんぱく質:21.6g カリウム:452mg
リン :225mg 塩分 :2.2g



病態栄養科

便秘を解消するにはどうしたらいいの？

透析患者さんは透析による除水で腸の中の水分量が減ります。また、血管が硬くなっている（動脈硬化）患者さんは腸管の血流低下から腸の動き（蠕動運動）が低下することで便秘に繋がります。他にも、水分や食事の制限、お薬の影響などが重なり、便秘になりやすいです。

便秘解消の習慣として

- ★朝いちばんに冷たい水(25～50ml)を飲む
→腸を目覚めさせるスイッチになります
- ★便意が無くてもトイレに座る
→起床から排便までの流れを習慣化することがよいとされています。
- ★朝ごはんを食べる
→腸を刺激し排便促進につながります。
- ★腹式呼吸をする
→リラックスし腸を動かす準備
- ★おなかのマッサージ
→「の」の字を書くように2～3周 力を抜いてゆっくりなでましょ

下剤の力も必要な場合もありますが、自力で出来ることにも取り組んでみましょう。

